

感染症情報 8月18日～24日

府下小児科185医療機関(堺市17)から

①感染性胃腸炎	649例(堺市	36例)
②伝染性紅斑	350例(堺市	32例)
③溶連菌感染症	171例(堺市	16例)
④ヘルパンギーナ	170例(堺市	12例)
⑤RSウイルス感染症	158例(堺市	18例)

府下291医療機関(堺市25)から

インフルエンザ 89例(堺市 3例)

報告数の順位。前週はお盆あり。前週比99.4%増の1,729件。感染性胃腸炎は府下で前週287例→今回649例、堺市で10例→36例。伝染性紅斑が府下で144例→350例、堺市で8例→32例。溶連菌感染症が府下で61例→171例、堺市で6例→16例。ヘルパンギーナが府下で140例→170例、堺市で4例→12例。RSウイルス感染症が府下で105例→158例、堺市で8例→18例。

インフルエンザは府下で前週39例→今回89例。うち38例は大阪市南部であった。堺市で前週1例→今回3例であった。全数把握疾患の百日咳は大阪府で28例→48例で、堺市は前週・今回とも0例。今年入ってからの府内の累積報告数は2,567例となった。

府下291医療機関(堺市25)から

新型コロナウイルス感染症 1,718例(堺市 142例)
大阪府定点 5.90 堺市定点 5.68

新型コロナウイルスの定点報告は、府下で985例→1,718例、定点当たり3.38→5.90。堺市は89例→142例、定点当たり3.56→5.68であった。

府下291医療機関(堺市25)から

急性呼吸器(ARI)感染症 8,574例(堺市 904例)
大阪府定点 29.46 堺市定点 36.16

急性呼吸器感染症は大阪府で前回より5,017例→8,574例、定点当たり17.24→29.46、堺市で442例→904例、定点当たり17.68→36.16であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。